

# 協定留学近況報告書

記入日	2019年 11月 7日
留学先大学	ヤングスタウン州立大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): _____, (現地言語での名称): Collage of Liberal Arts & Social Sciences (便宜上学部には所属していますが、実際の学部の授業でも履修することは可能です)
留学期間	2019年8月－2020年5月
明治大学での所属	国際日本学部国際日本学科 _____ 専攻 / _____ 研究科 _____ 専攻
学年(出発時本学での学年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 _____ 年生

**I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。**

明治大学からヤングスタウン州立大学に協定留学で留学するのは私が初めてだったため、留学先大学のことはほぼ何も分からないまま渡航しました。自分が初めてではなくても、比較的最近協定を結んだ学校や、明治大学から出発した留学生の前例が少ない留学先だと、情報収集にはかなり苦労すると思います。留学先の大学を日本語名で検索すると、明治大学以外の学校も協定を結んでいた場合、他大学生の留学体験記を見られることがあるので、確認してみてください。ただ、私の場合は留学先大学のことをあまり知らないままでも大きな苦労は特にありませんでした。ヤングスタウン州立大学はあまり大きい大学ではないので、国際事務室の方の目が留学生ひとりひとりにしっかり行き届いていると思います。留学先の大学のことは、正直知識がないまま渡航しても何とかできます！(笑)

アメリカでの生活のことについては、アメリカに留学した経験のある先輩や友人に聞いたり、自分でネットで調べたりしました。全てのものを持っていけるわけではないので、持ち物は取捨選択が大切です。実際、アメリカであれば現地で揃えられるものがほとんどなので、こだわりのあるものだけ日本から持っていくと良いと思います。留学経験のある方のアドバイスはとても参考になりますが、しっかり自分の生活スタイルを想像してから持っていか決めてください。私は、アメリカの他大学に留学した先輩に「日本の調味料は現地で買うと高いから必須！！」と言われて持ってきたのですが、実際、寮についているミールプランで食事は全て済んでしまっているため、今のところせっかく持ってきた調味料に全く手を付けていません(笑)逆に、今他大学に留学している友人で、食事はほぼ自炊なのに日本の調味料を持ってこなかったことをとても後悔している人もいます。持ち物のことというと、現地の気候はしっかり調べておいた方が良いと思います。私の場合、渡航が8月上旬だったためほとんど夏服しか持って行かなかったのですが、到着後2週間ほどですっかり秋の気候になり、せっかく持ってきた服もすぐに着られなくなってしまいました。

## II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: J1 ビザ	申請先: 在日米国大使館
ビザ取得所要日数: 1 カ月弱 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: \$160

**ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？**

英文残高証明、DS-2019、SEVIS 費用支払証明書、パスポート

**具体的な申し込み手順を教えてください。**

留学先の大学から留学許可証と DS-2019 が届き次第、在日米国大使館のホームページで DS-160 を作成し、面接を申し込みます。面接を受けたらビザが郵送で届き、完了です。

**ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？**

日本で在学大学、アメリカでの滞在州、留学先大学名

**ビザ取得に関して困った点・注意点**

DS-160 はかなり作成に時間がかかるため、早めに始めると良いと思います。面接には必要書類以外建物内に持って入れないことになっており、それ以外の荷物は駅前のロッカー等に預けるのが普通なのですが、私が面接を申し込んだ当日、大阪サミットの影響で駅周辺のコインロッカーが全て閉鎖されており、本当に焦りました。

## II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

**その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)**

キャッシングのできるクレジットカードは作っておくと便利だと思います。携帯電話は現地到着後に SIM 購入も可能ですが、私は日本で購入してから渡航しました。

### Ⅲ. 現地到着後のながれ

#### 1. 到着時の様子

利用航空会社	JAL・アメリカン航空のコードシェア				
航空券手配方法	トラベルコで検索して Trip.com で購入しました。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	ピッツバーグ国際空港またはクリーブランド国際空港	現地到着時刻	16:30		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	ニューヨークでの 4 時間の乗り換え時間を含めて 19 時間ほど				

#### 空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

ピッツバーグ国際空港に、大学が指定日した 1 日のみですが、3 回お迎えが来てくれるので、到着時間に合わせて利用できます。

大学到着日	8 月 12 日 14 時頃
-------	----------------

#### 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方:                      月                      日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他(                      )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他(                      )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(アメリカ人現地学生)	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他(                      )	
住居の申込み手順		

#### 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

本当は自分で見つけた別の寮に入りたかったのですが、見つけたときには既に満室でした。かなり直前まで Waiting List に載せてもらい待ちましたが、空きが出なかったため大学が運営している寮に入りました。申し込みがぎりぎりだったからか、大学到着当日になぜか割り当ての寮・部屋・ルームメイトが変わっていました(大学が運営している寮は全部で 3 つあります)。当日の朝、寮申し込み用のポータルサイトを確認しておいて良かったです。

#### 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8/13~8/14
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:                      )
内容と様子は？	留学生のみのガイダンスで、学校の施設の使い方やビザのこと、授業のこと、8 月中に学校で行われるイベントのことが説明されます。出国前に済ませていなかった場合、抗体検査・予防接種もこの期間に行われます。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8 月 18 日から

#### IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

##### 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

ビザのみです。

##### 2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

必要な予防接種等は事前にお知らせが来るので出国前に済ませられますが、到着後にも大学内にあるメディカルセンターで受けることができます。

##### 3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

ガイダンス時に現地の銀行の方が説明に来てくださるので簡単に開設できると思いますが、私は帰国時に口座を閉めるのが面倒だったのと、特別必要に感じなかったので開設しませんでした。

##### 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

日本にいたうちにアメリカで使える SIM を購入して持っていきました。近くにお店はあるので、現地で購入している友達もいます。

#### V. 履修科目と授業について

##### 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(            月            日頃)  
 オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他(            )

到着後に(8月15日頃)  
 オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他(            )

登録時に留学生として優先されることは  あった  なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

前学期に「仮登録」というものがあるようで、人気の授業は留学生の登録が始まる頃には満席になっている可能性があります。レベルの高い授業は、取ろうとするとアドバイザーの方に止められます(笑)

授業開始前にアドバイザーと話し合いながら一旦時間割を決めますが、授業が始まった最初の1週間は Web 上で勝手に追加・取り消しが可能です。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	Instoduction to World Religion		Instoduction to World Religion		Instoduction to World Religion		
9:00	課題をやるなど		前回の US History の内容を復習		US History の課題を進める		
10:00	Amer Dreams Instoduction to US History		Amer Dreams Instoduction to US History		Amer Dreams Instoduction to US History		
11:00	Instoduction to Sociology		Instoduction to Sociology		Instoduction to Sociology		
12:00	昼食		昼食		昼食		
13:00	Survey of Art History 2		Survey of Art History 2				
14:00							
15:00					International Coffe Hour		
16:00							
17:00	Boxing	ジム	Boxing		ジム		
18:00	ジム		ジム				
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食		
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝		

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

前述の通り、形式上ひとつの学部には所属することにはなりますが、交換留学生であればどの学部の授業でも受けることが可能です。授業自体はしっかり予習と復習を行っていけばついていけると思います。1週間のスケジュールをみていただくと分かると思うのですが、火曜日と木曜日は授業がありません。もっと授業を取りたいと思ったのですが、到着してすぐの授業登録時にカウンセラーの方から「登録授業数の minimum は 12 単位、average も 12 単位。それ以上取っても良いけど大変になるかもよ」と若干脅されたのでこのような授業数になっています(笑)今までの感想としては、もう一つくらい追加で授業を取っても何とかかなりそう、という感じです。生活はかなりシンプルなものになります。大学も街自体もかなり小さく、田舎の街なので車がないと外出はほぼ不可能です。基本的に交通手段は、車を持っている友達に連れて行ってもらうか、バスを利用するかです。自力で学校外に出るのはなかなか大変ですが、学校内でのイベントが充実しています。アメリカに来てから一番変わったことは「ジムに行くようになった」です。というのも、部屋にはテレビもなく、アルバイトもできないため、授業と予習復習の合間にスマホを見る以外の気分転換が見つからず、学校のジムは誰でも無料で使えるということを知り、行くようになりました。ジムがきっかけで友達も増えました。留学中はとにかく「自由な時間」が増えるので、日本ではやろうとも思わなかったことに色々チャレンジしてみるいい機会になっています。最近週末に教授がお出かけに連れて行ってくださるので、土日充実した生活になってきました。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

ヤングスタウン州立大学は「スティックに留学したい人」には本当にオススメです。田舎の小さな街の中にある大学なので、西海岸やニューヨークのように簡単に「有名観光地」に行くことはできません。必然的に勉強がメインの生活になると思います。ですがもちろん全く娯楽がないわけではなく、近くにはとても大きな公園や牧場があります。東京で生活していた時よりも「自然を感じる」ことに幸せを感じられるようになりました(笑)今までのところの感想ですが「生き抜く力」が付いているような気がします。ヤングスタウン州立大学には日本人学生はほとんどいません。私より前にこの大学に留学経験がある知り合いもないので、全てのことを自分でやらなければいけません。事務的な手続きで分からないことがあれば自分で聞きに行かなければ何も解決しませんし、ヤングスタウン州立大学と明治大学の国際事務室の仲介は全て自分の責任になります。「前例がない」ためアドバイスもなく、どうしたら友達が増えるのか、どんなコミュニティに参加すれば人脈を広げられるのかは未だに模索中です。また、私が留学前にアメリカに対して持っていた「多様な人種の国」というイメージがアメリカ全土に当てはまるわけではないということを実感しました。もちろん、日本に比べれば多様な社会ではありますが、ヤングスタウンにはアジア人がほとんどいません。特に日本・中国・韓国・台湾・ベトナムの私たちは「東アジア人」という大きなくくりで見られます。日本にいた頃はそれぞれ全く別の国という考えしかありませんでした、ここに来てから共通点の方が多く目につくようになりました。アメリカの田舎の大学に留学すると世界の見方がかなりマクロになります。ここには日本人はおろかアジア人がごく少数しかいないため、強制的に自分自身が「アジア代表」の一員になります。アジア人は完全なマイノリティです。先月トロントに旅行に行ったのですが、そこで街に普通にアジア人がいること、私が街を一人で歩いても全く浮かないことに対して、涙が出るほど安心している自分がいることに驚きました。普段自分がどれだけ今までと全く違う環境にいるのか、それが知らないうちにどれほど自分のストレスになっていたのか実感しました。ですが、マイノリティであることは悪いことばかりではありません。幸運にも「日本」という国に興味を持ってくれる人はたくさんいます。自分がオープンになれば近づいてきてくれる人もたくさんいます。突然自分自身が「日本代表」「アジア代表」になったことに戸惑いも感じますが、何も知らない環境で自分を発信する力がついてきていると感じます。まだ留学が始まって3か月ほどですが、自分の視点の変化に驚く毎日です。毎日パーティー！のようなキラキラしたアメリカ留学は難しいかもしれませんが、留学を通じて自分を成長させたい方はぜひヤングスタウン州立大学へ！